

令和3年度日本沿岸域学会論文賞及び論文奨励賞 応募・推薦について

日本沿岸域学会では、下記の応募要項のとおり論文賞候補論文及び論文奨励賞候補者を公募（自薦・他薦を問いません。）いたします。皆様の応募・推薦をお待ちしております。

応募・推薦は、令和3年（2021年）2月28日（日）までに審査に必要な書類を提出して行ってください。選考は、日本沿岸域学会 学会賞選考委員会が行います。

また、論文賞受賞論文の中から日本海洋工学会 JAMSTEC 中西賞に推薦をしております（毎年の推薦は原則として1件）。

応募要項

1. 賞の目的

沿岸域に関する学術、技術の発展及び文化の向上に対して著しく貢献したものを表彰することを目的とする。

2. 賞の対象

(1) 論文賞

- ①日本沿岸域学会「沿岸域学会誌」に発表した論文で、学術の進歩に寄与する優れた論文を対象とする。
- ②候補者は、会員とする。
- ③対象論文は、受賞年度前の3年度間に発表したもの。（沿岸域学会誌 2021年3月号に掲載予定のものも含まれます。）

(2) 論文奨励賞

- ①日本沿岸域学会「沿岸域学会誌」に発表した論文の筆頭著者で、学術の進歩に寄与することが期待される研究者を対象とする。
- ②候補者は、35歳以下の会員とする。
- ③対象論文は、受賞年度前の3年度間に発表したもの。（沿岸域学会誌 2021年3月号に掲載予定のものも含まれます。）

3. 審査の対象

会員であって、推薦者が推薦するもの又は自ら応募するもの。

4. 推薦・応募の方法（審査に必要な書類の提出）

- (1) 推薦・応募は、論文賞推薦書又は論文奨励賞推薦書（フォーマットは本学会ホームページ（<http://www.jaczs.com>）に掲載されています。）に所要事項を記載し、学会賞選考委員会へ提出（メール、ファックス、郵便等）して行う。
- (2) 提出の締切は、令和3年（2021年）2月28日（日）とする。

5. 表彰

- (1) 表彰の数は、厳選を旨として各賞ともに2件以内とする。
- (2) 賞は、賞状及び副賞とする。
- (3) 令和3年度の学会賞の表彰は、総会の席上で行う。

<申込み・問合せ>

日本沿岸域学会 学会賞選考委員会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
第2虎の門電気ビルディング4階
一般財団法人みなと総合研究財団 内

TEL : 03-5408-8295 FAX : 03-5408-8741

E-mail : info@jaczs.com

令和3年度日本沿岸域学会出版・文化賞 応募・推薦について

日本沿岸域学会では、下記の応募要項のとおり出版・文化賞を公募（自薦・他薦を問いません。）いたします。

応募・募集は、令和3年（2021年）3月31日（水）までに審査に必要な書類を提出して行ってください。選考は、日本沿岸域学会 学会賞選考委員会が行います。

応 募 要 項

1. 賞の目的

沿岸域に関する学術、技術の発展及び文化の向上に対して著しく貢献したものを表彰することを目的とする。

2. 賞の対象

(1) 出版・文化賞

①沿岸域の重要性の理解と認識向上等に貢献した、出版物、業績、計画・構想、活動などに対して授与し、会員以外も対象とする。

(例)・出版物

- ・事業（計画・構想）
- ・活動（NPO等）
- ・景観
- ・博物館・海事博物館
- ・教育的活動（環境教育、防災など）、教科書
- ・商品（海洋深層水など）
- ・伝統行事、イベント等
- ・写真集、CD、DVD、TV番組

②受賞年度前の3年度間に発表、活動、実施等したものを対象とする。

3. 審査の対象

会員以外も対象とし、推薦者が推薦するもの又は自ら応募するもの。

4. 推薦・応募の方法（審査に必要な書類の提出）

- (1) 推薦・応募は、出版・文化賞推薦書（フォーマットは本学会ホームページ（<http://www.jaczs.com>）に掲載されています。）に所要事項を記載し、学会賞選考委員会へ提出（メール、ファックス、郵便等）して行う。
- (2) 提出の締切は、令和3年（2021年）3月31日（水）とする。

5. 表彰

- (1) 表彰の数は、厳選を旨として2件以内とする。
- (2) 賞は、賞状及び副賞とする。
- (3) 令和3年度の学会賞の表彰は、総会の席上で行う。

<申込み・問合せ>

日本沿岸域学会 学会賞選考委員会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号
第2虎の門電気ビルディング4階

一般財団法人みなと総合研究財団 内

TEL : 03-5408-8295 FAX : 03-5408-8741

E-mail : info@jaczs.com